



写真＝中田 昭

京都では、いつもどこかで
さまざまな祭りが行われている。
受け継がれてきた思い。
「感謝」と「祈り」。

祭りが生まれた背景や
歴史を超えて
つながれた
時代の彩りが、
豊かに
暮らしを照らす。

壯麗化

〔京の彩景あれこれ〕

●北野天満宮＝全国約1万2千社の天満宮の総本社。地元では「北野の天神さん」と呼ばれ親しまれている。本殿と拝殿からなる国宝の社殿は、1607(慶長12)年豊臣秀頼による造営で、拝殿前の三光門は重要文化財。秋には豊臣秀吉が築いた「御土居」周辺がもみじ苑として公開(有料)される。



【ずいき祭】＝10月1～5日
●北野天満宮＝京都市上京区馬喰町
Tel.075-461-0005／参拝時間＝5:00～18:00(4～9月)、5:30～17:30(10～3月)／境内自由(宝物殿＝大人800円、中学・高校生400円、小学生250円)／無休(宝物殿の開館日は毎月25日の縁日、紅葉・観梅シーズンほか、開館時間は9:00～16:00)／市バス停「北野天満宮前」から徒歩すぐ
<http://www.kitanotenmangu.or.jp/>

●北野天満宮御旅所
京都市中京区西大路通上ノ下立売西入ル西ノ京御輿岡町



京都かやぶきの里
「美山牛乳からつくった洗顔石鹸」
熟練の職人が、水を一滴も使わずに「美山牛乳」「乳清」「海塩」を低温で鹹化し、じっくり60日熟成した手作りの無添加石鹸。極上の保湿を体感してください。

矢者
100名さま
限定企画
お試し15g 100円(税込) 送料0円
お申し込み／下記QRコードから
お支払い／コンビニ・郵便振替
お1人さま
一個限り
※保湿感が実感できなければ、商品代金は
不要です。返品の必要もございません。

株式会社アーケ(ふじ光成堂薬局)
京都市山科区川田御輿塚町23-2
京都美山牛乳物語 検索

り歩く。
屋根は赤と緑のズイキで二重にふ
かれ、四隅にはナスや唐辛子など
で飾り付けられた瓔珞がつるされ
ている。4日の還幸祭では、色鮮
やかなすいき神輿が氏子地域を練
り歩く。

トイモの葉柄のこと。すいき神輿
は、地元の保存会によつて野菜や
穀物、湯葉、麩などで飾られる。
屋根は赤と緑のズイキで二重にふ
かれ、四隅にはナスや唐辛子など
で飾り付けられた瓔珞がつるされ
ている。4日の還幸祭では、色鮮
やかなすいき神輿が氏子地域を練
り歩く。

「すいき祭」は、北野天満宮の
祭神・菅原道真が大宰府で彌つた
木像を随行の神人が持ち帰つて祭
り、秋の収穫の季節に穀物を供え
たのが始まりとされる。10月1日
の神幸祭で、北野の神様を移した
3基の鳳輦が御旅所まで巡行。神
様を迎えた御旅所では、五穀豊穣
の感謝を込め「すいき神輿」がさ
さげられ、氏子から選ばれた女兒
による八乙女舞の奉納など、3日
間神事が行われる。ズイキは、サ

実りの季節。
「すいき神輿」を
ささげ

北野天満宮
すいき祭

比叡山・びわ湖
HIEIZAN BIWAKO PANORAMIC ROUTE
山と水と光の廻廊

世界文化遺産「比叡山延暦寺」へ、
日本最大の湖「びわ湖」へ。
山と水と光の廻廊をめぐる旅。

伝教大師1200年大遠忌記念 非公開大書院特別公開
「ゲゲゲの鬼太郎と比叡山の七不思議展」 延暦寺 東塔
10/12(土)～12/8(日) (※11/1～5は休館)

自然あふれる比叡山へは京都市内より約60分
～京都・八瀬・大津・坂本から日本一のケーブルカーで～
アクセス・おトクなチケットなど詳しくは [比叡山・びわ湖](#) 検索

©水木プロ ©TOYOWADO

黄金色に輝く鳥居
お金や資産運用の神様

閑静な住宅街に黄金色の鳥居がひとときわ目立つ御金神社。御祭神に、古事記に登場する伊邪那岐、伊邪那美的皇子である金山昆古命が祀られています。鉛山・鉛物の神で、金属全般(鏡や刀剣、鑄錠)を護り給うてあります。現在では、大型農耕具や工場の機械などのほか、特に金や銀、通貨の神として信仰を集め、さらに資産運用や不動産、転宅、方位、厄よけ、旅行中の無事安全を祈願する人々が多く参拝に訪れています。

御金神社

京都市中京区押西洞院町 075-222-2062
詳しく述べ 御金神社 検索

【拝観料】無料
【拝観時間】自由
地下鉄烏丸御池駅徒歩3分

